



石造密厳寺五重層塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうみつごんじごじゅうそうとう
所在地	和気町佐伯
指定年月日	昭和33年4月10日
解説	<p>元享4年(1324)の造立。花崗岩製。総高3m。各重笠石と軸部はそれぞれ別石で造って積み上げている。各重の軒口は薄く真反りをみせ、相輪は太い。初重軸部はやや背が高く、その四面に舟形を彫り、その内に仏像容を半肉彫りしている。正面には「敬白 天長地久御願圓滿勸進沙門口口佛子龍海」、左側面には「結界衆氏人等敬白元享四甲子二月二十二」と銘が刻まれている。大王山中腹の密厳寺跡から九重層塔とともに、江戸時代中期の天明年間(1781～88)に現在地へ移したものである。</p>
アクセス方法	JR和気駅から車で20分
公開状況	外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	